

舟運事業が街なか観光を活性化し、様々な効果を生み出す

株式会社ぶれきめら

機関名	株式会社ぶれきめら		
所在地	千葉県佐原市佐原イ1730-3		
電話番号	0478-55-9380		
地域概要	(1)管内人口 48千人	(2)管内商店街数 13商店街	
事業の対象となる商店街の概要	(1)商店街数 13	(2)会員数 371商店	
	(3)空店舗率 16.9%	(4)大型店空き店舗数 2	
	佐原市忠敬通り商店街協同組合ほか 12商店街		
商店街の種類	1. 超広域型商店街 2. 広域型商店街 3. 地域型商店街 4. 近隣型商店街		

【事業名と実施年度】

平成16年度 活性化対策事業 ・小野川水上循環バス運航事業
 総事業費 9,160千円

【事業実施内容】

1. 背景

佐原市は人口5万人弱の市であり、千葉県の北東部に位置する。利根川を挟んで茨城県に接し、成田空港から15km圏内にあり電車で30分の好立地である。

佐原市の中心市街地活性化のためには、小野川周辺地区にある地域資源、観光資源を活用し、広域圏から観光客を集客し商店街を活性化することが必要であった。そのため平成14年度当初に、佐原商工会議所がTMOとして認定され、その事業主体として第3セクターの「株式会社ぶれきめら」が設立された。

平成15年度から、中心市街地の回遊性を高め来街者・顧客へのサービスを向上することを目的に「小野川舟運プロジェクト」を実施した。小野川という地域資源を活かした水上循環バス（舟運）の運航を行い、郊外にある利根川河川敷の駐車場アクセス便の改善を図って一定の成果が得られた。しかし平成15年度の実施状況から、舟運事業は集客が週末に偏り観光客の動向に左右されることが確認されたため、地元商店街との連携強化による街なかの活性化が求められた。平成16年度は舟運事業を継続的・安定的に運営していくために、さらなる事業展開に取り組んだ。



佐原市の位置図（佐原市HPより）

2. 事業内容

平成 16 年度は新たに舟を 2 隻加えて、週末以外の集客実験や観光シーズン以外の通年型の集客を図る実験を行った。また、商店街活性化につながる新しいコースの設定を行い街なかの回遊性を高めるほか、外国からの集客を高めるための環境整備を図った。

(1) 水上循環バス（舟運）の運航と設備設営状況

①事業主体 株式会社ぶれきめら

②設備設営状況

- ・平成 15 年度リースした定期船用 3 隻に加え、船（乗船定員：12 名／1 隻）を新たに 2 隻リースし、船頭 5 名を雇用し事業を行った。
- ・駐車場隣接地に船の発着所を設置し、歴史的町並み地区に待合所及び船着場を設けた。

③事業実施状況

- ・船の運航時間帯は通常 9 時 30 分から 17 時（佐原の大祭時は除く）。
- ・運賃はコースに関わらず一律大人 500 円、小中学生 300 円、幼児無料。



水上バス運行の様子

(2) 水上循環バス（舟運）の運航概要

平成 15 年度実施した定期運航ルート（小野川ルート）に新たな 3 つのコースを加え、計 4 コースにおける運航を行った。

①小野川ルート

舟 3 隻により、利根川河川敷から町並み地域への水上バスの運航を行った。

②横利根関門コース（所要時間：90 分）

地元商業者との連携を図る意味からランチクルーズ（またはティークルーズ）を創設した。運賃は通常料金と同じ 500 円で、お弁当・お菓子代は別途徴収した。

③たぬき島バードウォッチングコース（所要時間：90 分）

オフシーズンにおける舟運事業の稼働率の向上施策としての評価を行うとともに、バードウォッチングを冬季の新しい魅力ある集客商品として育てる可能性について明らかにした。

④鳥居河岸サイクリングコース（所要時間：45 分～半日）

舟運により鳥居河岸に行き、レンタサイクルを活用して地域内の回遊性を高める事業を行い、誘客の可能性について明らかにした。



たぬき島の様子

(3) 舟運事業のサポート体制づくりへの取組み

舟運事業の実施を街なかの活性化へと波及させるべく、以下の取組みを実施した。

①平日の集客と商店街との連携

1) スタンプラリーによる回遊性調査

- ・舟運と商店街の連携を高めることを目的として、スタンプラリーにより街なかの回遊性を検証した。付随のカードに簡単なアンケートを付加してデータを収集した。

2) 平日の集客と商店街との連携

- ・どこのだし（乗船可能な場所）からも乗船・下船できるようにし、地域住民の買物の利便に供することにより商店街の活性化につながった。
- ・地域住民、来街者の両者を対象に、舟運の年間パスポート制度を導入した（料金 3,000 円として実験的に実施）。
- ・信販ポイントカードシステムと連携したサービスを実験的に行った。一定ポイントにより、舟運乗船1回サービス券や年間パスポートとの引換を行った。

②来街者の少ない季節を中心にイベントの開催

- ・下座船（佐原囃子を奏でながら進む舟）の運行（9/26、10/3）
- ・山車の披露式典（11/6～7）
- ・駅からハイク（11/13）
- ・ふるさとフェスタハイキング（11/23）
- ・新酒イベント（1/10～31）
- ・野鳥観察講演会＋たぬき島バードウォッチングコース見学会（2/27）



(株)ぶれきめら 休憩所

③外国人観光客のもてなし・受入体制の充実

- ・成田空港に近い「古きよき日本」をPRし、国際観光都市として環境整備を行うこととした。
- ・外国からの来訪者が「佐原市に期待するもの」や土産物に対するニーズを、通訳ボランティアが聞き取り、調査を行った。



佐原（小野川沿い）の様子

(4) 広報活動の取組み

事業内容のPRと利用推進、利便性向上のため、リーフレット・チラシ類を作成し配布した。

- ①船運事業の全体をPRするパンフレット
- ②船運事業で実施するイベントPRチラシ
(下座舟やバードウォッチング講習会、正月の新酒利き酒メニューのチラシ等)
- ③サイクリングコースマップ原案作成



下座舟のチラシ



新酒イベントのチラシ

(5) 事業における集客実績

平成16年度の乗船者数は前年比1,626人増の10,456人であった。稼働1日あたりの乗船者数を月別に比較したところ、10月は秋の大祭の悪天候が影響し客数が落ちているが、それ以外の月では前年とほぼ同じか前年よりも客数が伸びている。

舟運事業の実施により、マスコミが佐原を取り上げる機会が増えており、佐原ブランドの価値が向上している。その結果地域の来街者が増加しており、舟運事業が地域のイメージ向上に大きく寄与している。

		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
H15	月別乗船者数	1,302	867	1,180	2,060	946	249	1,007	708	511	8,830
	稼働日数	26	25	28	30	28	25	27	29	19	237
	1日あたり(人)	50.1	34.7	42.1	68.7	33.8	10	37.3	24.4	26.9	37.3
H16	月別乗船者数	1,909	1,315	1,310	1,239	1,518	443	1,033	667	1,022	10,456
	稼働日数	30	29	28	27	29	30	29	28	28	258
	1日あたり(人)	63.6	45.3	46.8	45.9	52.3	14.8	35.6	23.8	36.5	40.5

【 効 果 】

1. 来街者の行動

水上バスの運行により、来街者がゆったりとした時間の流れの中で癒し気分を味わい、今までとは違った目線で街を楽しむ光景が見られる。こうした情緒豊かな舟運事業により、テレビや雑誌等のマスコミが佐原を取り上げる機会が増えており、街の知名度が向上し、観光目的の来街者が増加した。

郊外の利根川河川敷の駐車場と中心市街地を結んだ航路により、自動車での来街者のアクセスが改善され街の回遊性が高まっている。

2. 近隣商店街への波及

舟で佐原囃子を演奏する下座船の運行により、商店街に活気が生まれ賑わいを創出している。さらに観光客を意識した商品開発を行うなど品揃えに工夫を凝らしており、佐原の知名度の高まりとともに、空き店舗に新たな店が出店するといった効果が出ている。

3. 商店街の組織

商店街のポイントカード事業と舟運事業との連携体制が構築され、相乗効果が生まれている。さらに舟運事業の実施により商店街の事業者の意識が向上し、平成16年12月に「佐原おかみさん会」が結成された。来街者と直接接する機会の多いおかみさんのきめ細かなもてなし作法により、多くの来街者の獲得や佐原ファンの育成を目指している。さらに「佐原おかみさん会」が主催で、昔から大切に伝えられてきた各家の道具やお宝を店頭で展示する「まちぐるみ博物館」を実施しており、好評を博している。

【 課 題 ・ 反 省 点 】

1. PR

水上バスと佐原観光を上手くリンクし、旅行会社に対するPR方法を今後さらに工夫する必要がある。

2. 事業費の確保

乗船客数は前年度より増加しているものの、船頭の人件費を賄えるだけの売上を計上していない。

3. 人的体制

年々船頭が高齢になり、新たな船頭の確保が困難である。

【 事 業 の 実 施 ポ イ ン ト 】

1. 舟の運航という特殊条件に合った地域であること。
2. 事業のPR方法を事前に研究し、採算性が見込める集客効果を実現すること。

【 関 連 U R L 】

株式会社ぶれきめら <http://www.kimera-sawara.co.jp/index.html>